

事例紹介



守谷市上下水道 施設管理等包括業務委託

拡大包括業務委託



守谷市
上下水道事務所

市の概要



守谷市は、茨城県の南西端に位置し、東京都心から40キロメートル圏内にあり、三方向を利根川・鬼怒川・小貝川に囲まれた島状の地形です。

市内には、つくばエクスプレスや関東鉄道常総線、常磐自動車道が通っており、常磐自動車道の守谷サービスエリアは東京方面最後のサービスエリア、水戸・いわき方面最初のサービスエリアとして多くの方に利用されており、茨城県の玄関口として期待が高まっています。

人口 (令和5年7月1日現在)

70,500人 (男/35,277人、女/35,223人)

総面積

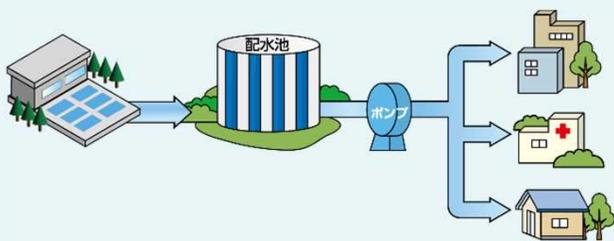
35.71平方キロメートル

守谷市上下水道事業

水道事業



茨城県企業局利根川浄水場で浄水された水を受水し、安全できれいな水を各家庭に配水します。



行政区域内人口	70,404人
給水人口	70,017人
普及率	99.45%
年間総給水量	6,949,191m ³
年間総有収水量	6,748,013m ³
有収率	97.11%

※令和4年現在

下水道事業



汚水処理された水は河川に放流され、公共用水域の水質が保全されます。



行政区域内人口	70,404人
処理区域内人口	69,841人
普及率	99.20%
年間処理水量	11,912,420m ³
年間総有収水量	10,284,870m ³
有収率	86.34%

※令和4年現在

農業集落排水事業



平成12年度から供用が開始され、処理区域における水環境と生活環境を大きく改善しました。



「農業集落排水事業のイメージ」(農林水産省)を加工して作成
https://www.maff.go.jp/j/nousin/sekkei/nn/n_nouson/syuhai/

処理区域面積	28ha
地方公営企業法の適用	非適用
処理区域内人口	563人
水洗化率	98.4%

※令和4年現在

沿革 — 守谷市の上下水道事業の沿革



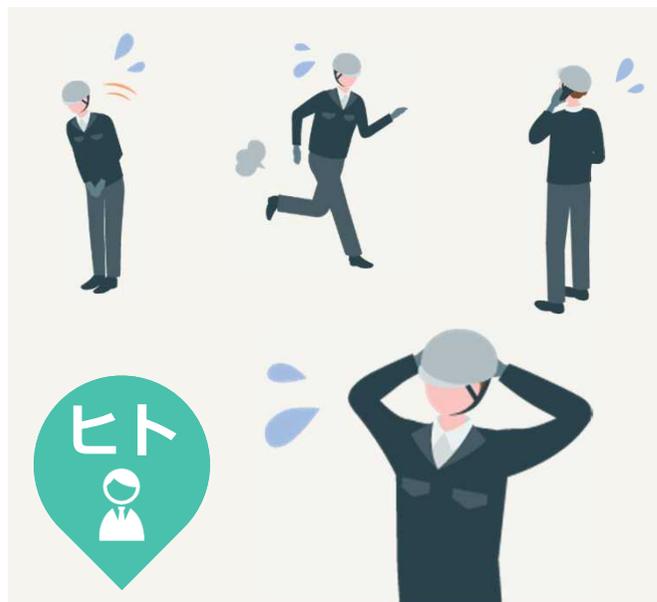
沿革 — 包括業務委託の沿革

10年間に延長

事業名称	業務\契約期間	H12	H13	H14-16	H17-19	H20-H22	H23-H25	H26-H28	H29-R1	R2-R4	R5-14	
公共下水道事業	運転管理											
(対象施設)	ユーティリティ調達	← レベル2 →			← レベル2.5 →						L3以上	
・浄化センター	植栽管理											
・排水ポンプ場	施設修繕	発生状況により個別発注										
・MP場	コンサルタント業務	業務毎に発注										
	管路	発生状況により個別発注							管路管理業務委託 (3年契約)			
農業集落排水事業	運転管理	直営	← レベル2 →		← レベル2.5 →						L3以上	
(対象施設)	ユーティリティ調達	個別発注										
・排水処理場	施設修繕	発生状況により個別発注										
・MP場	管路	発生状況により個別発注							管路管理業務委託 (3年契約)			
水道事業	運転管理	← レベル1 →			← レベル2.5 →						L3以上	
(対象施設)	ユーティリティ調達	個別に発注										
H17~30	植栽管理	個別に発注										
取水、浄水施設	施設修繕	発生状況により個別発注										
H17~ 送水、配水、	施設工事	発生状況により個別発注										
塩素注入施設	コンサルタント業務	業務毎に発注										
	管路	発生状況により個別発注										

●●● 守谷市が抱える現状の課題

守谷市における課題



施設の老朽化や
設備の更新需要の
増大へ対応する
実施体制の確保



老朽化設備の増大や
施設の耐震化への
対応とストック情報
基盤の未整備



健全経営の
維持・継続と安定した
事業費（財源）
の確保

課題解決に向け取組んだ検討

守谷市の検討ポイント

ヒト



官民連携の拡大による
職員の負担軽減と
実施体制の強化

モノ+しくみ



コンサル業務の包括化
→事業運営の最適化
課題解決の迅速化
DX導入→運営基盤の構築

カネ



交付金制度の最大
活用による市費削減
と安定財源の確保

拡大包括業務委託の導入

●●● 拡大包括業務委託の概要

業務の目的

水道施設、下水道施設、農集施設の**運転維持管理及び上下水道事業に係るコンサルタント業務を包括的に民間事業者**に委託することにより、民間の創意工夫及びノウハウを活用し、**上下水道事業の効率化と上下水道利用者へのサービス向上**を目指します。

業務内容

- 運転管理業務
- 保守管理業務
- 修繕業務
- 廃棄物管理業務
- **コンサルタント業務**（計画業務、設計業務、施工監理業務）

■ 水道施設	守谷配水場及び関連水道施設
■ 下水道施設	守谷浄化センター及び関連ポンプ場
■ 農集施設	西板戸井地区農業集落排水処理施設及び関連ポンプ場

業務期間

令和5年4月1日～令和15年3月31日までの**10年間**

業務の特長

- プロポーザルによる発注・契約⇒市水準を設定した**性能発注**
- コンサル業務（設計や計画策定、施工監理）の導入による**維持管理と更新の一体マネジメント**
- 契約書に受託者の改善提案による委託料の額の減額について規定（**プロフィットシェア**）

●●● 拡大包括業務委託で期待される効果

導入効果

- 1 長期契約、管理と更新一体マネジメントによる**施設管理の最適化**（3条・4条予算の最適化）
- 2 設計や計画策定、施工監理などの業務に国庫補助金を最大限活用による**市費の削減**
- 3 ICT/Iot技術の導入による**作業の省力化・効率化**
- 4 コンサルとOM企業の連携によるDX基盤で、**課題解決の迅速化**

効果

作業の効率化

ICT/IoT技術の積極導入による
点検・調査・運転管理の省力化・効率化

- ポータブルデバイス点検調査システム
- Web型施設管理システム

点検調査データ自動収集



ビックデータ

効果

体制強化

執行/運営/危機管理

守谷市

JV

連携

コンサル企業

OM企業

DX基盤



ご清聴ありがとうございました